

情報公開文書

2024年2月21日

研究名： 出生前検査認証制度等運営委員会の非侵襲性出生前遺伝学的検査（NIPT）連携施設の認証後に当院で施行した NIPT についての検討

研究の概要

母体血を用いた非侵襲性出生前遺伝学的検査（NIPT: Non-Invasive Prenatal genetic Testing）は 13 番、18 番、21 番の 3 つの染色体の数的異常を検出する非確定的検査である。出生前検査に関する正しい情報を提供し、検査前後の遺伝カウンセリングを行うことが求められる。

2022 年 7 月から日本医学会の中に作られた出生前検査認証制度等運営委員会が、一定の基準を満たして NIPT を実施する施設とし認証された医療機関と検査分析機関を認証施設としている。認証連携施設では、臨床遺伝専門医または出生前検査に関する研修を修了している産婦人科医師が在籍、出生前コンサルト小児科医が在籍する必要がある。2022 年 10 月に当院が連携施設となり、NIPT カウンセリングを開始し、NIPT 受検希望者が比較的に自宅近隣の施設での受検が可能になった。受検者の受検希望の背景、動機、転帰を診療録より後方視的に検討し、NIPT 来談者の実態を明らかにする。

研究対象

2022 年 11 月 1 日から 2024 年 2 月 10 日の期間に当院で施行した NIPT カウンセリングの受検者を対象とする。

研究責任者（本施設代表者）

済生会横浜市南部病院 産婦人科 部長 丸山康世

研究実施期間

結果通知書交付日-2024 年 8 月 31 日

連絡先

本研究についての質問、または研究への参加を希望されない場合は、お気軽に下記連絡先までご相談ください。

済生会横浜市南部病院 産婦人科 部長 丸山康世

TEL 045-832-1111（代表）